受胎率50%維持をめざして

田布施農林事務所畜産部
平成22年3月25日

平成22年３月19日(金)、柳井市齋藤牧場において、今年度も東部地域の受精卵移植師を対象に受精卵移植技術地域研修会を開催しました。

農林総合技術センター畜産技術部藤井陽一専門研究員を講師として招き、実践的な研修を行いました。

普段は触診だけでしか判断できない牛の卵巣ですが、当日はと畜した牛から取り出した本物の卵巣を、目で見ながら触る研修もありました。

最近話題の移植器「モ４号」を管内の移植師さんたちに紹介し、実際に「モ４号」を用いて移植を行いました。

使いやすいと好評で、来年度は「モ４号」の普及でさらなる受胎率の向上が期待できそうです。

移植器の紹介

移植風景